

広報第72号



第2サンシャインビラ

SUNSHINE-VILLA

第72号
社会福祉法人
福陽会
第2サンシャインビラ
東京都福生市福生
3244-10
TEL 042-553-3701
編集 広報委員会

9月10日 敬老のお祝い



田村統括施設長・福生市長・佐々木施設長(後列)



百歳 おめでとうございます！
4名の方が市長より表彰されました



わあ すばらしい♥



美味しそうな お祝い膳
「いただきます！」

納涼盆踊り大会 7/20



田村副理事長・佐々木施設長・渡邊館長



食べるのも楽しいわ～



地域の方と一緒に盆踊りを楽しみました

利用者様からの呼びかけ



二階 介護職員
椎名 邦夫

私は第2サンシャインビラにて、
介護の仕事に就いて二十数年が経
ちます。

入職当初は、利用者様より『お兄
さん』と声を掛けられ、時がたつに
つれ『叔父さん』と呼ばれ、今では
『ちよっとそこのお父さん』と声を
掛けられています。(笑笑) しかし
その声かけにも、最近素直に答えら
れる自分が居ます。そしてそんな声
掛けに利用者様との歳の近付きを、
日々感じているのも事実です。

お互いに健康でいつまでもお付
き合い出来るように、これからも支
援させて頂きたいと思えます。よろ
しくお願い致します。



溶け込んでますねえ



入職して



医務室スタッフ
中島 宜行

入職して一カ月が経ちました。以
前は、看護師として、十一年手術室
で働いており、人の頭から足先まで、
すべての手術をしていました。ほと
んどが身体の内側の治療のお手伝
いだったので、入職して体の外側か
らお世話をする事が難しいと感じ
ています。しかし、看護師になる前
は、介護の仕事を約十年していたの
で、今の仕事環境に楽しさは感じま
す。

一日も早く仕事が一人前に出来
るよう頑張っていきたいと思いま
す。寒い時期になるので、入所者様
の健康について、異変に気付けるよ
う看護師としても、関わっていき
たいと考えております。

どうかよろしく申し上げます。

「十二年を経て」



三階 介護職員
重田 直樹

ここ第2サンシャインビラに、遠回りをしながら人生勉強を経て戻って来ました。十年前に居たスタッフの半分ほどは退職されていますが、変わらずに居たスタッフは暖かく迎え入れてくれました。やっぱりこの場所は、とても居心地の良い場所、戻ってきて良かったと思えました。

私が再入職した頃は、コロナウイルス感染症の大変な時でした。施設の感染対応がピークで緊張感のある中、必死に仕事についていく事で精一杯でした。私自身も昨年の夏にコロナウイルス感染症にかかってしまい、体調管理が出来てなく情けない気持ちになりました。療養期間を経て現場に復帰した時も、職員皆

さんより暖かい言葉掛けを頂きました。利用者様とのコミュニケーションの中でも、体の心配をして下さったり、ご気遣いを頂き本当に嬉しく思いました。改めて利用者様と支援を通して触れ合うことが、素晴らしく、大好きだと。これからも精進してまいりたいと思います。



「介護に対して」



四階 介護職員
小佐野 未来

私が第2サンシャインビラに入職して九年になりますが、まだまだ勉強の日々です。介護の仕事は初めてで、何も分からなかった当時の私に、いろいろな事をご指導して下さいました先輩職員の方々に対し、今でも感謝の気持ちでいっぱいです。利用者様からの『ありがとう』の言葉は、とても嬉しく感じます。これからも日々、介護について学んでいき、頼りがいのある介護士を目指して頑張りたいと思います。



暑さに負けず



四階 介護職員

安齋 翔太

今年の夏は「熱中症アラート」が発令される程の、例年より厳しい日々が続きました。八月には、蟬の鳴き声も以前より一層大きく聞こえる感じがしました。

そんな中、近所の子供たちはこの暑さに負けじと、屋外プールで満面の笑みを浮かべながら遊んでいました。私は毎年暑い季節はどうしても億劫になってしまう事が多いです。でもあの子供たちの光景を見ると、「お前も、もっと頑張れ」と喝を入れられた気分になります。

この福陽会に入職して三年目になりました。来年には介護福祉士の試験を受ける予定なので、今できる一つ一つの事を、精一杯やっつけていこうと思います。



管理栄養士として



厨房 管理栄養士
金城 海

八月十六日に入職し、早いもので二カ月が経とうとしています。

前職では、栄養士として高齢者施設の厨房業務を中心に四年半ほど働いていました。管理栄養士の資格を取りましたが、活かすことが出来ない為転職を決意しま

した。

第二サンシャインビラでは、管理栄養士としての経験が無いため不安でしたが、先輩方や同期の渡辺管理栄養士のご指導のおかげで、なんとか日々の業務に励む事が出来ております。前職に比べ利用者様と関わるが増え、喜びの声や手厳しい意見など様々な声を直接聞くことが出来るようになりました。利用者様にとって食事は健康を維持するだけのものではなく、季節などを感じる事が出来る、一日で一番楽しみにしている時間だと私は思っています。この一番楽しみにして下さっている時間を私達は管理栄養士として、健康に配慮しつつ出来る範囲で最大限に美味しい食事を厨房の方々と連携して提供していきたいと思えます。

今後管理栄養士としての経験を積んで、頑張っていけますのでよろしくお願ひ致します。





経過報告として

リハビリスタッフ
上野川 真

第2サンシャインビラへ入職し、9月で3カ月経ち、リハビリ担当として正職員となりました。これまで、自営業や業務委託等が多く、協調性に欠ける自分がやっていけないのかと思っていましたが、いつの間にか3カ月が経っていました。

第2サンシャインビラは近くに多摩川が流れ景色が良く、仕事終わりに御岳山にドライブしたりと環境がとても気に入っております。

仕事の内容は、不慣れな業務が多く大変でしたが、上司や先輩方の丁寧なご指導で何とかやっていけそうです。

まだ3ヶ月程度ですが、新たな気持ちで経験を積み、仕事ならコミュニケーション能力向上、趣味ならバイク+釣りと 新しい事に挑戦していきたいと思えます。どうぞよろしくお願ひ致します。





「栄養士の姿、とは？」

厨房 管理栄養士

渡辺 智也

二〇二三年八月より入職しました。この前栄養学校を卒業したと思えば、いつの間にか三十代も半ばになってしまいました…。

さて、タイトルですが皆さんは栄養士と聞くと、どんな姿が目に見えませんか？ お医者さんや看護師さんは白衣やスクラブを着ています。介護士さんは法人名の入ったポロシャツを着ています。調理師さんは割烹着を着ています。では栄養士は何を着ているのでしょうか？ そう、栄養士を象徴する姿はなんだかぼんやりとしているのです。

私たちが入職して最初にやったことは制服選び。利用者様やそのご家族、一緒に働くスタッフの皆さんに一目で分かって貰える恰好がいいな、そう思いながら制服を選びますが、なかなか栄養士らしい姿が思い浮かびません。

そこで私たちは、食べ物や料理、栄養に関わっていることが分かる服装を選び

ました。利用者様にも分かって貰えたのか、遠くから「ごはん美味しかったよ！」なんて声をかけていただくことも増えました。食事や栄養のことで困りごとがあれば気軽に声をかけてもらえる、そんな栄養士を目指しています。何卒よろしくお願いします。



7/20 認知症カフェ開催
(地域包括支援センター加美)



施設内研修

(外部講師を招いて)

編集後記

あんなに暑かった夏も忘れてしまう程、朝晩が急に肌寒くなってきました。日本のように、四季がはっきり分かれています。国はあまりないようです。それぞれの良さを感じながら、生活を楽しむ工夫をしていると思います。特に秋には山々が紅葉し、美しさもひとしおです。海の幸、山の幸も美味しく食欲をそそられます。

施設の行事もコロナ禍以前に戻りつつありますが、常に感染症と向き合いながらの行事となっています。少しでも利用者の皆様に施設生活を楽しみ、喜んで頂けるよう努力していきたいと思っております。これからもご愛読よろしくお願致します。

(室賀)



社会福祉法人
福陽会

特別養護老人ホーム

第2サンシャインビル

〒197-0011

東京都福生市福生

3244-10

TEL 042-553-3701

FAX 042-553-3715

<http://www.fukuyokai.or.jp>